

つか 使ってみよう！ やさしい日本語

「やさしい日本語」とは、^{ふだん} 普段の ^{にほんご} 日本語よりも ^{かんたん} 簡単で、
^{がいこくじん} 外国人にも ^{にほんご} わかりやすい 日本語のことです。



^{えいご} 英語や ^{がいこくご} 外国語が ^わ 分からないときでも ^{だいじょうぶ} 大丈夫。
^{ふだん} 普段 ^{あなた} あなたが ^{つか} 使っている ^{にほんご} 日本語に
^{すこ} 少しの ^{やさしさ} やさしさと、^{くふう} 工夫を ^{くわ} 加えるだけで OK！

やさしい日本語の ポイント

(1) ゆっくり ^{はな} 話しましょう。

(2) ^{かんたん} 簡単な ^{ことば} ことばで ^{せつめい} 説明しましょう。

① ^{けさ} 今朝 ⇒ ^{きょう} 今日の ^{あさ} 朝 ② ^{ずつう} 頭痛が ^{する} する ⇒ ^{あたま} 頭が ^{いた} 痛い

③ ^{しょうしょう} 少々 ^ま お待ち ^{ください} ください ⇒ ^{すこ} 少し ^ま 待って ^{ください} ください

(3) ^{いちぶん} 一文を ^{みじ} 短くしましょう。

^{つなみ} 津波を ^さ 避けるため、^{たかだい} 高台に ^{ひなん} 避難して ください。

⇒ ^{おお} 大きい ^{なみ} 波が ^き 来ます。 ^{たか} 高い ^{ところ} 所に ^に 逃げて ください。

(4) ^{ほうげん} 方言の ^{しよう} 使用を ^{ひか} 控えましょう。

^{てんき} 天気が ^{ええ} ええけん、 ^{ある} 歩いて ^い 行こうで。

⇒ ^{てんき} 天気が ^{いい} いいので、 ^{ある} 歩いて ^い 行きましょう。

あいづちや ^{えがお} 笑顔で
^{たの} 楽しんで ^{はな} 話そう！



コミュニケーションは、^{あいて} 相手に ^{つた} 伝えようとする ^{きも} 気持ちが ^{たいせつ} 大切です！

やさしい日本語に ^{なっている} になっているか ^わ 分からなくても ^{はな} 話してみましよう！

It's important to be willing to communicate.

